



西中学校通信

第8号

自主的に考え、正しく行動できる生徒

＜自立と自律＞

「三人のレンガ職人」

イソップ童話である。

ヨーロッパのある町を旅人が歩いていると、教会の建築現場で、汗を流しながら、重いレンガを運んでは積んでいる三人のレンガ職人と出会った。

そこで旅人は、三人のレンガ職人に「何をしているのか？」とたずねた。すると、三人のレンガ職人は次のように答えた。

レンガ職人A

「見ればわかるだろう。親方の命令でレンガを積んでいるのだ。早く終わらせたい。」

レンガ職人B

「レンガを積んで壁を作っているのだ。大変な仕事だけど、給料がよいからガマンしている。」

レンガ職人C

「レンガを積んで、後世に残る教会を造っているのだ。こんな仕事ができるが光栄だ。」

この童話を研究したアメリカの学者が、次のようなことを言っています。

「できごと（仕事）」は三人とも「レンガを積んでいる」ことであり、違いはありません。しかし、その「できごと（仕事）」に対する「とらえ方」に違いがあります。

レンガ職人Aは、「言われたから」

レンガ職人Bは、「給料が良いから」

レンガ職人Cは、「後世に残る光栄な仕事」

仕事の目的の「とらえ方」にも違いがあります。

レンガ職人Aは、「レンガを積むのが仕事」

レンガ職人Bは、「壁をつくるのが仕事」

レンガ職人Cは、「教会をつくるのが仕事」

この「とらえ方」の違いが、感情の違いになります。

レンガ職人Aは、「面倒くさい」「早く終わりにしたい」

レンガ職人Bは、「もっと給料の良い仕事に就きたい」

レンガ職人Cは、「やりがいがある」

そして、この感情の違いが、やがて結果の違いになるというものです。

あなたの「とらえ方」ひとつで、見えるものや結果が違ってくるのかもしれない。



感謝 感謝 感謝 学校ファーム

猛暑の中で、大根の種まきを行ってくれた人たちです。今回は、1年生に声をかけました。ありがとうございます。

関谷 海亜さん 最上 結々さん 藤田 桃榎さん 堀口 柚希さん 古口 未彩さん
橋本 結衣さん 加藤 彩空さん 佐藤 璃乃さん 高橋 咲音さん

(裏面あり)

西中生の活躍

●新人大大会大会市内予選

<団体>

- 女子バスケットボール部 優勝（県大会出場）
- 陸上部 学校総合優勝 男子総合優勝 女子総合優勝
- 男子卓球部 準優勝（県大会出場）
- 女子ソフトボール部 準優勝（地区大会出場）
- 柔道部男子団体 準優勝（地区大会出場）
- 男子バスケットボール部 3位
- 野球部 3位
- 剣道部女子団体 3位

<個人>

- 剣道女子 準優勝（県大会出場）
- 剣道男子 3位（県大会出場）
- 柔道 優勝 3名（地区大会出場） 3位 1名（地区大会出場）
- 陸上部（8位入賞者）

<男子の部>

- ・1年生 100m 6位
- ・2年生 100m 優勝 3位（県大会出場） 6位
- ・200m 優勝（県大会出場） 3位 6位
- ・400m 優勝（県大会出場） 準優勝（県大会出場） 6位 7位
- ・800m 3位 4位 5位 7位
- ・1500m 3位 6位
- ・3000m 準優勝（県大会出場）
- ・走幅跳 4位
- ・400mR 準優勝

<女子の部>

- ・1年生 100m 5位
- ・2年生 100m 優勝（県大会出場） 4位（県大会出場）
- ・200m 優勝 6位 8位
- ・800m 優勝（県大会出場） 4位
- ・1500m 優勝 4位
- ・100mH 優勝（県大会出場） 8位
- ・砲丸投げ 5位
- ・400mR 優勝（県大会出場）

●狭山市青少年読書感想文コンクール

- 優秀賞 2名（県展へ）
- 優良賞 2名

●狭山市科学教育振興展覧会

- 銀賞 1名
- 銅賞 2名

